

1. 必要なものを確認する

付属品

- ☐ ACアダプター 1 ☐ クッションシート 1
☐ ビス(4本)*1 1 ☐ ご注意と保守について
☐ 接続ガイド(本書) ☐ 保証書
☐ CD (VoIP設定ツール、RS-SIP1 取扱説明書収録)

★1 弊社別売品のMB-99A(壁面取付プレート)で使用するビスです。
取り付け方法など、詳しくはMB-99Aの取扱説明書をご覧ください。

ご用意いただくもの

- ☐ 設定用パソコン ☐ LANケーブル
☐ アース線 ☐ HUB*2

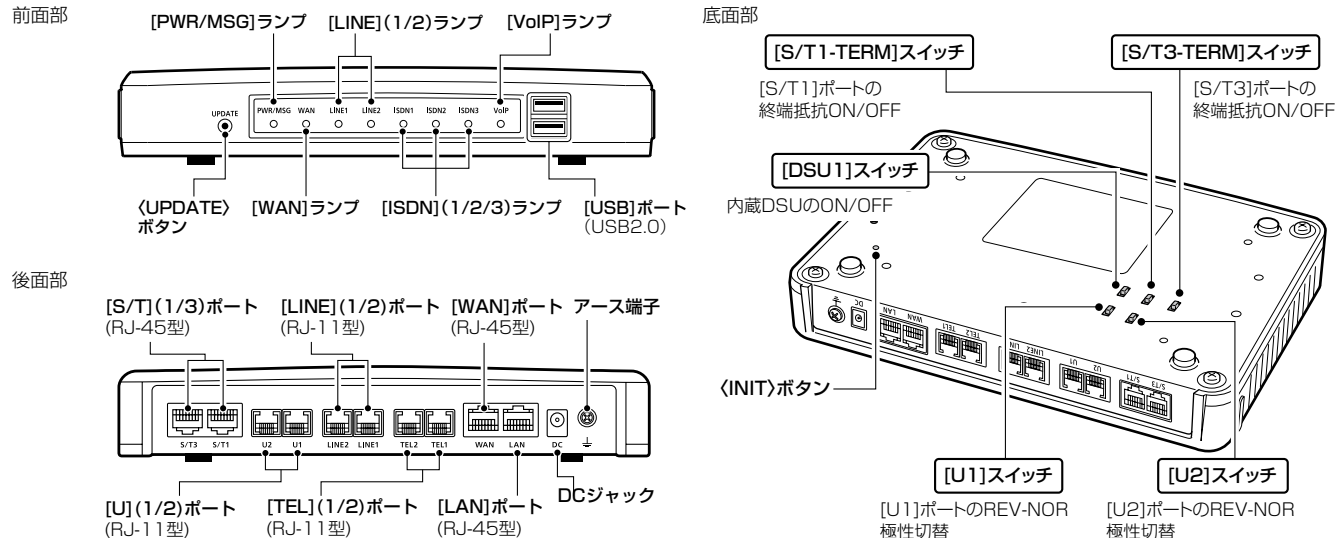
★2 本製品は、MDI(ストレート)/MDI-X(クロス)の自動判別機能に対応していますので、HUBをお持ちでない場合でも、LANケーブルで本製品とパソコンを直接接続できます。

アイコム株式会社 取扱説明書 ダウンロード

<http://www.icom.co.jp/support/download/manual/>

2. 各部の名称／ランプの状態と動作

各部の名称



ランプの状態と動作

(初期化操作時のランプについては、別紙の「ご注意と保守について」をご覧ください。)

ランプ	PWR/MSG	WAN	LINE (1/2)	ISDN (1/2/3)	VoIP
点灯	緑 電源ON時	WAN接続完了時 (IPアドレス取得成功時)	通話可	通話可	レジスト成功時 (全エントリー)
	橙 ファームウェア更新あり/ 起動時(ファームウェアロード中)	—	—	—	—
点滅	緑 起動時(ファームウェアチェック中)/ USBメモリーにアクセス中*1	—	通話中(発着信含む)	通話中(発着信含む) ※B1、B2区別なし	通話中 (1CH以上/発着信を含む)
	赤 —	認証エラー(PPPoE)/ IPアドレス取得失敗時 (DHCP)*2	エコーキャンセラー最適化 失敗時	—	レジスト失敗時 (1エントリー以上)
	橙 起動時(起動中)/ USBメモリーにアクセス中*1	—	—	—	—
消灯	電源OFF時	未接続時/ 接続完了するまで	アナログ電話回線未接続/ 起動から通話可に なるまで	ISDN回線未接続/ 起動から通話可に なるまで	レジスト登録設定なし/ レジスト試行中

★1 USBメモリーにアクセス中は、[PWR/MSG]ランプが橙色と緑色で交互に点滅します。

★2 PPPoE、DHCP設定時、IPアドレスを取得できない状態が30秒つづいたとき、[WAN]ランプが赤色で点滅します。

3. ISDN回線の接続について

接続するポートについて

[U1]/[U2]ポート

ISDN回線と接続します。

[S/T1]ポート*

本製品に内蔵のDSUを使用しない場合、市販のDSUやDSU内蔵のISDN機器を接続します。

本製品に内蔵のDSUを使用する場合、ほかのISDN機器を接続します。

[S/T3]ポート*

市販のDSUやDSU内蔵のISDN機器を接続します。

★ISDN専用ケーブル、または全ピンストレート結線されたLANケーブル(市販品)をご使用ください。

スイッチの切り替えについて

[DSU1]スイッチ

(出荷時の設定：ON(内蔵のDSUを使用する))

市販のDSU、またはDSU内蔵のISDN機器を[S/T1]ポートに接続するときは、「OFF」に設定します。

※本製品に内蔵のDSUは、[U1]ポートから切りはなされます。

[S/T1-TERM]スイッチ

(出荷時の設定：ON(終端抵抗あり))

[S/T1]ポートの終端抵抗を設定するとき使用します。

※ISDN回線を[U1]ポートに接続して、さらにほかのISDN機器を[S/T1]ポートに接続するときは、このスイッチ(terminator)を「OFF(終端抵抗なし)」に設定します。

※ISDN回線を[U1]ポートに接続して、単独でISDN回線に接続する([S/T1]ポート未使用)ときは、このスイッチ(terminator)を「ON(終端抵抗あり)」に設定します。

[S/T3-TERM]スイッチ

(出荷時の設定：ON(終端抵抗あり))

[S/T3]ポートの終端抵抗を設定するとき使用します。

※複数の接続先があるISDN機器を[S/T3]ポートに接続する場合に本製品が終端にならないときは、このスイッチ(terminator)を「OFF(終端抵抗なし)」に設定します。

[U1]スイッチ

(出荷時の設定：NOR)

[U1]ポートの極性を反転させるとき使用します。

※ISDN回線を[U1]ポートに接続したときに、[ISDN1]ランプが点灯しない場合は、このスイッチを「REV(反転)」に切り替えてください。

[U2]スイッチ

(出荷時の設定：NOR)

[U2]ポートの極性を反転させるとき使用します。

※ISDN回線を[U2]ポートに接続したときに、[ISDN2]ランプが点灯しない場合は、このスイッチを「REV(反転)」に切り替えてください。

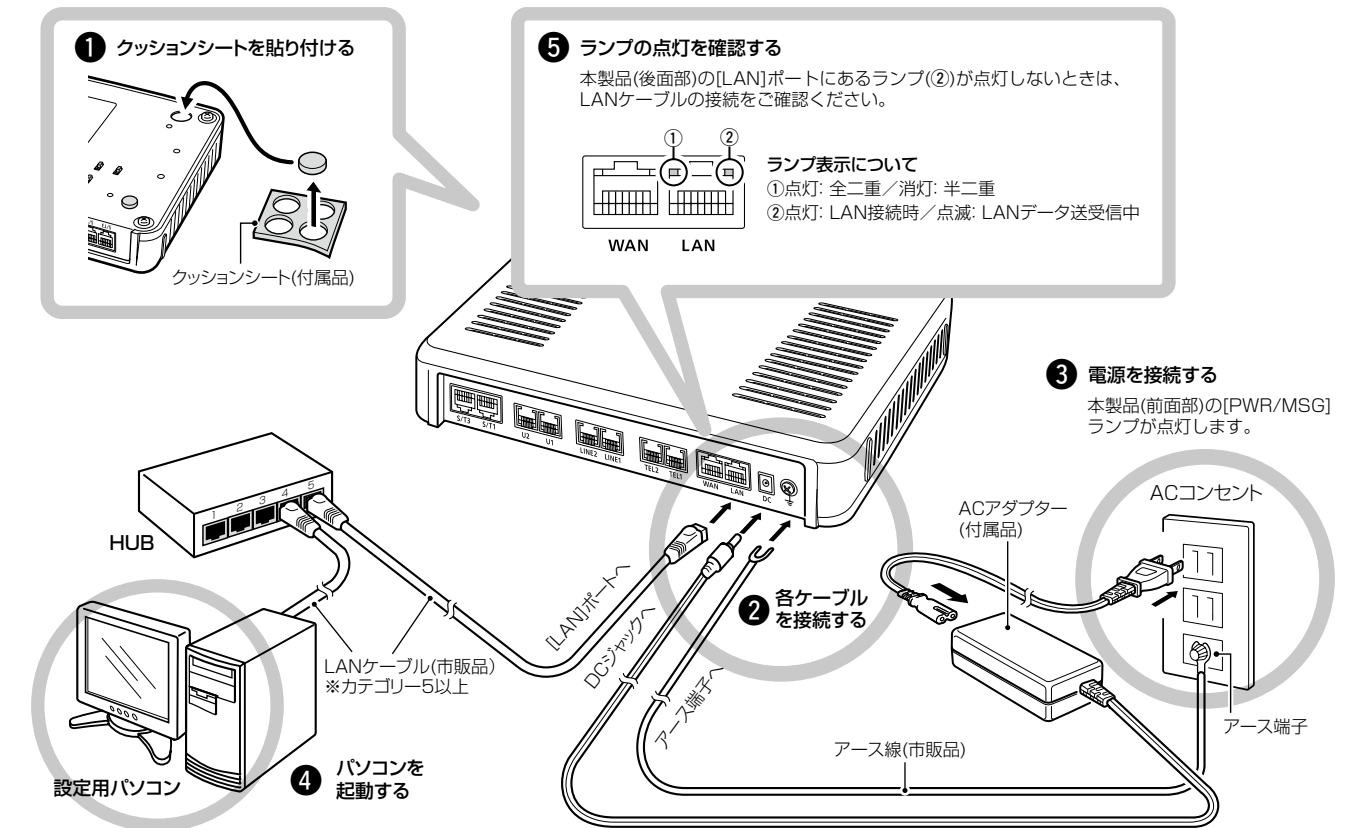
4. 接続して電源を入れる

次の手順(①～⑤)で、各機器を本製品に接続します。

※出荷時の状態で接続するときは、本製品に接続するHUBと既存のネットワークを切りはなしてください。

※100BASE-TXより低速なHUBは、意図しない動作で通信に障害を与えるなど、通信速度低下の原因になりますので、できるだけ接続しないでください。

※HUBをお持ちでない場合でも、LANケーブルで本製品とパソコンを直接接続できます。



△警告

本製品のアース端子は、市販のアース線を使用して、コンセントのアース端子、または地中に埋めたアース棒(市販品)に必ず接続してください。
※落雷したときの電氣的ショックの緩和、感電やノイズの回り込みを防止できます。
※絶対に、ガス管や水道管には接続しないでください。

設定用パソコンのIPアドレス

出荷時、本製品のLAN側IPアドレスは「192.168.0.1」、DHCPサーバー機能は「有効」に設定されていますので、あらかじめ接続するパソコンにはIPアドレスを自動取得できるよう設定してください。
※IPアドレスの設定について、詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

5. 設定画面について

本製品には、管理者用とユーザー用の設定画面があります。

※本製品をご使用になるには、管理者用の設定画面で電話回線やPBXなどの設定が必要です。
詳しくは、弊社ホームページに掲載の設定マニュアル(PDFファイル)をご覧ください。

管理者用の設定画面について

管理者用の設定画面で電話回線やPBXなどの設定が完了すると、ご使用になる端末を内線電話として利用できます。

- ルーター機能設定(ネットワーク関連)
- 電話回線設定(外線関連)
- Peer to Peer設定
- 簡単設定(内線関連)
- PBX設定(内線関連)
- PBX拡張設定(内線関連)
- 管理(保守関連)

ユーザー用の設定画面について

本製品の「ユーザー設定」画面*1を利用して、下記の項目を設定できます。

- 主装置の時刻を修正
- 非通知着信拒否設定
- 迷惑電話お断り設定
- 外線着信転送設定
- 留守番電話設定
- 昼夜切替設定
- 電話帳の編集
- 保留音設定
- 着信おまかせ設定
- 着信設定(端末ごとの転送設定)*2
- パスワード変更*2

★1 パソコンから、本製品の「ユーザー設定」画面にアクセスするときは、「http://本製品のLAN側IPアドレス/」をWWWブラウザのアドレスバーに入力して、[Enter]キーを押します。
入力例) http://192.168.0.1/

★2 端末ごとの着信設定やパスワード変更(初期設定：内線番号)をするときは、端末に設定された内線番号(ユーザーID)とパスワードを入力して、〈ログイン〉をクリックします。

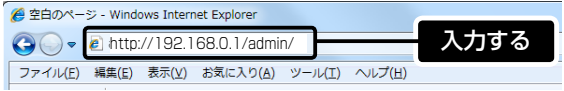
※「ユーザー設定」画面について詳しくは、弊社ホームページに掲載のユーザー設定画面マニュアル(PDFファイル)をご覧ください。

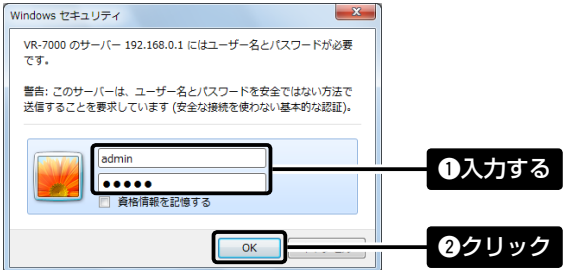
不正アクセス防止のアドバイス

本製品に設定するすべてのパスワードは、容易に推測されないものにしてください。数字だけでなくアルファベット(大文字/小文字)や記号などを組み合わせた長く複雑なものにし、さらに定期的にパスワードを変更されることをおすすめします。
※管理者用のパスワード変更については、弊社ホームページに掲載の設定マニュアル(PDFファイル)をご覧ください。

管理者用の設定画面にアクセスするには

本製品に接続したパソコンのWWWブラウザから、管理者用の設定画面にアクセスする手順を説明します。

- 1 WWWブラウザを起動し、WWWブラウザのアドレスバーに「http://本製品のLAN側IPアドレス/admin/」を入力します。

※上図は、出荷時のLAN側IPアドレス(192.168.0.1)を入力した場合です。
- 2 [Enter]キーを押します。
[ユーザー名]と[パスワード]を求める画面が表示されます。
- 3 [ユーザー名]欄に「admin」、[パスワード]欄に「admin」(出荷時の設定)を入力し、〈OK〉をクリックすると、管理者用の設定画面が表示されます。



WWWブラウザについて

Microsoft Internet Explorer 8で動作確認しています。
設定画面が正しく表示できるように、WWWブラウザのJavaScript機能、およびCookieは有効にしてください。
※Microsoft Internet Explorer 7以前をご使用の場合は、正しく表示できないことがあります。

7. CD(UTILITY DISC)について

収録内容について

付属のCDには、画面にしたがって操作するだけで、本製品の電話設定を構築できるVoIP設定ツールなどを収録しています。

- ◎RS-SIP1 (VoIP設定ツール)*1*2
- ◎RS-SIP1 取扱説明書(PDFファイル)
- ◎Adobe® Reader® (インストーラー)

- ★1 ご使用になる前に、付属のCDに収録されているRS-SIP1取扱説明書をよくお読みいただき、動作環境や注意事項などを確認してから、設定をはじめてください。
- ★2 対象となるIP電話機は、弊社製VP-701だけです。
パナソニック社製IP電話機(KX-UT123N、KX-UT136N)をご使用になる場合は、管理者用の設定画面で設定してください。
※詳しくは、弊社ホームページに掲載の設定マニュアル(PDFファイル)をご覧ください。

取扱説明書(PDFファイル)をご覧くださいには

付属のCDに収録されている取扱説明書、弊社ホームページに掲載の設定マニュアルやユーザー設定画面マニュアルをご覧くださいには、Adobe® Reader®が必要です。
お持ちでない場合は、付属のCDからインストールしていただくか、Adobe®ホームページからソフトウェアをダウンロードしてください。

8. 定格

一般仕様

電 源：DC12V±10% [DCプラグ極性：⊖ ⊕]
※ACアダプター(付属品)は、AC100V±10%
最大16W (付属のACアダプター使用時)
使 用 環 境：温度0～40℃、湿度5～95% (結露状態を除く)
外 形 寸 法：約232(W)×38(H)×168(D)mm (突起物を除く)
重 量：約0.8kg (付属品を除く)
適 合 規 格：クラスA情報技術装置(VCCI)
インターフェース：ランプ(PWR/MSG、WAN、LINE(1/2)、ISDN(1/2/3)、VoIP)、ボタン(UPDATE、INIT)、
[USB]ポート(USB2.0)×2

使用方法について

- 1 パソコンのCDドライブに挿入して、CDに収録されている「Autorun.exe」をダブルクリックします。
※ご使用のパソコンで、拡張子が表示されないときは、フォルダーオプションから拡張子の表示設定を変更してください。
- 2 メニュー画面が表示されたら、目的のボタンをクリックします。



有線部

インターフェース：

- 〔WAN〕部 [WAN]ポート(RJ-45型)×1 (Auto MDI/MDI-X)
 - IEEE802.3/10BASE-T準拠
 - IEEE802.3u/100BASE-TX準拠
 - 〔LAN〕部 [LAN]ポート(RJ-45型)×1 (Auto MDI/MDI-X)
 - IEEE802.3/10BASE-T準拠
 - IEEE802.3u/100BASE-TX準拠
 - 〔ISDN〕部 3系統
(独立U点×1、独立S/T点×1、共用U点S/T点×1)
[U]ポート(RJ-11型)×2
[S/T]ポート(RJ-45型)×2
[S/T1-TERM]スイッチ(ON-OFF)×1
[S/T3-TERM]スイッチ(ON-OFF)×1
[U1]スイッチ(NOR-REV)×1
[U2]スイッチ(NOR-REV)×1
[DSU1]スイッチ(ON-OFF)×1
 - 〔アナログ〕部 [LINE]ポート(RJ-11型)×2
[TEL]ポート(RJ-11型)×2
- 通 信 速 度：[WAN]部 10/100Mbps (自動切り替え/全二重)
[LAN]部 10/100Mbps (自動切り替え/全二重)
- 透過プロトコル：ルーティング時はIPv4のみ
- 呼制御プロトコル：SIP
- コーデック：G.711

登録商標について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴ、WAVEMASTERは、アイコム株式会社の登録商標です。
Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の登録商標です。
Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標および登録商標です。

アイコム株式会社

547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

高品質がテーマです。

A-7019W-2J-② Printed in Japan © 2012-2013 Icom Inc.

三和システムサービス株式会社
〒330-0054 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-477 福島ビルヂ
TEL 048-653-2211 FAX 048-653-2217

6. USBメモリーによる自動設定機能

本製品の[USB]ポートに市販のUSBメモリーを接続して電源を入れると、設定ファイル(本製品の設定が保存されたファイル)やファームウェアファイルをUSBメモリーから本製品に自動で読み込んで、本製品の設定復元やバージョンアップなどができます。

※USBメモリーは、本製品に付属していません。

※使用方法については、弊社ホームページに掲載の設定マニュアル(PDFファイル)をご覧ください。



ICOM

ご注意と保守について

VoIP ROUTER


VR-7000


IP電話対応

安全上のご注意（安全にご使用いただくために、必ずお読みください。）

- ◎ 使用者および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくご使用いただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。
- ◎ 次の「△警告」、「△注意」の内容をよく理解してから本文をお読みください。


■本製品について

 警告	下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
◎ 下記の事項を守らないと、火災、感電、故障の原因になります。 <ul style="list-style-type: none">● 付属のACアダプター以外は、使用しないでください。● 指定以外の付属品、および別売品は使用しないでください。● DCジャック以外の端子にACアダプターを接続しないでください。● ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。● ケーブルの上に重いものを載せたり、挟んだりしないでください。● 完全調整していますので、分解、改造は、絶対にしないでください。● 通気口をふさがないでください。● 水などでぬれやすい場所(屋外や加湿器のそばなど)に設置しないでください。	◎ めれた手で本製品に触れないでください。 感電の原因になります。 ◎ 下記の事項を守らないと、火災、感電の原因になります。 <ul style="list-style-type: none">● ご使用の際は、必ずアース線を接続してください。● また、アース線は、ガス管や水道管に接続しないでください。● 電源ケーブルや接続ケーブルは、赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で設置、使用してください。 ◎ 万一、煙が出ている、変なにおいがする、変な音がする、水などが入った場合は、使用を中止してください。 そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。 すぐに、本製品に接続しているACアダプターのプラグとそのほかのケーブル類を取りはずしてください。 煙が出なくなるのを確認してからお買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

 注意	下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。
◎ 直射日光の当たる場所や空調機器の吹き出し口など、温度変化の激しい場所には設置しないでください。 変形、変色、火災、故障の原因になることがあります。 ◎ 製品の上に乘ったり、落としたり、強い衝撃を与えたり、重いものを載せたりしないでください。 けがや故障の原因になることがあります。 ◎ 結露させないために、温度差の激しい環境へ急に移動させないでください。 内部や外部に水滴がつき、変形、変色、火災、故障の原因になることがあります。 自然乾燥させるか、長いあいだ同じ環境に置くなどして、結露がなくなってからご使用ください。 ◎ ぐらついた台の上や、傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、火災、けが、故障の原因となることがあります。 ◎ 下記の事項を守らないと、故障の原因になることがあります。 <ul style="list-style-type: none">● 屋外に設置しないでください。● 強い磁界や静電気の発生する場所、温度や湿度が、本製品の使用環境を超えるところでは使用しないでください。● 説明と異なる接続をしないでください。 また、本製品への接続を間違えないように十分注意してください。	◎ 長時間、使用しないときは、安全のため本製品に接続するACアダプターを取りはずしてください。 発熱、発火、故障の原因になることがあります。 ◎ 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所には設置しないでください。 また、本製品同士やほかの製品と重ねて置かないでください。 火災、故障の原因になることがあります。 ◎ テレビやラジオの近くで使用しないでください。 電波障害を与えたり、受けたりする原因になることがあります。 ◎ 近くに雷が発生したときは、ACアダプターを接続しているコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。 また、ケーブルの接続や切断、および製品の導入や保守の作業をしないでください。 火災、感電の原因になることがあります。 ◎ 清掃するときは、洗剤や有機溶剤(シンナー、ベンジンなど)を絶対に使用しないでください。 ケースが損傷したり、塗装がはがれたりする原因になることがあります。 ふだんは、乾いたやわらかい布でふき、汚れのひどいときは、水を含ませたやわらかい布をかくた絞ってふいてください。 ただし、LANケーブルやモジュラーケーブルのプラグ(先端)部分は、絶対に水を含ませた布でふかないでください。

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本書では、本製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい注意事項を説明しています。
また、本製品の初期化操作など、保守についても説明しています。
お読みになったあとは、いつでも読める場所へ大切に保管してください。

■ACアダプターについて (付属品)

 警告	下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
◎ 下記の事項を守らないと、火災、感電、故障の原因になります。 <ul style="list-style-type: none">● 本製品以外の機器に使用しないでください。● AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。● 必ずDCコネクターやACアダプター本体を持って抜き差ししてください。● 水などでぬれやすい場所で使用しないでください。● 電源ケーブルの上に重いものを載せたり、挟んだりしないでください。● 電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。 ◎ めれた手でACアダプターに絶対に触れないでください。 感電の原因になります。	◎ ACアダプターの金属部分、およびその周辺にホコリが付着している場合は、乾いた布でよくふき取ってください。 そのまま使うと、火災の原因になります。 ◎ ACアダプターは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。 差し込みが不十分な場合、火災、感電の原因になります。 ◎ 風通しの悪い場所で使用したり、タコ足配線やACアダプター同士を密着させたりして使用しないでください。 発熱、火災、感電、故障の原因になります。 ◎ コンセントの差し込みがゆるかったり、電源ケーブルが傷ついたりしたときは、使用しないでください。 火災、感電、故障、データの消失、破損の原因になりますので、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

■有寿命部品について

本製品に付属のACアダプターは、有寿命部品です。
ACアダプター交換の目安は、使用頻度や使用環境などにより異なりますが、使用時の周囲温度が25℃で約5年です。

IP電話をご使用になるときは

- ◎ 商用IP電話(VoIP)機能をご使用いただくには、ご契約の回線接続業者から本製品にIPアドレスが割り当てられている必要があります。この条件に該当しているかどうかについては、ご契約の回線接続業者にお問い合わせください。
- ◎ 商用IP電話接続業者のサービスにより、本製品での使用に対応していない場合や発信先によっては発信できない場合があります。詳しくは、ご契約の商用IP電話接続業者にお問い合わせください。
- ◎ IP電話は、ネットワークを経由して通話をする性質上、第三者により盗聴される可能性がありますので、通話される内容にはご注意ください。
- ◎ IP電話はネットワークの状態により音声途切れたり音質が低下したりする場合があります。このため、FAXなど通信機器では正常に通信できないことがあります。
- ◎ IP電話の通話中に一般加入電話回線から着信を受けたとき、この回線の仕様により発信者には話中音ではなく通常の呼び出し音が聞こえます。

電話回線や電話機を接続するときは

■ISDN回線のご使用について

- ◎ ISDN回線を[U](1/2)ポートに接続したときに[ISDN](1/2)ランプが点灯しない場合は、ISDN回線を接続したポートの[U](1/2)スイッチを「REV」に切り替えてください。
- ◎ 市販のDSU、またはDSU内蔵のISDN機器を[S/T1]ポートに接続するときは、[DSU1]スイッチを「OFF」に切り替えてください。
- ◎ ISDN回線を[U1]ポートに接続して、さらにほかのISDN機器を[S/T1]ポートに接続するときは、[S/T1-TERM]スイッチを「OFF」に切り替えてください。
- ◎ ISDN機器を[S/T3]ポートに接続したときに[ISDN3]ランプが点灯しない場合は、接続した機器を確認してください。
- ◎ 複数の接続先があるISDN機器を[S/T3]ポートに接続する場合、本製品が終端以外のときは、[S/T3-TERM]スイッチを「OFF」に切り替えてください。

■ユーザー登録について

インターネットから、<http://www.icom.co.jp/> にアクセスしていただき、ユーザー登録用フォーム(サポート情報→ユーザー登録)にしたがって必要事項を入力ください。

■回線への接続形態について

IP電話を常に待ち受け状態でご使用になる場合は、本製品を商用IP電話回線に常時接続された状態で使用してください。
この回線が切断されていると、IP電話として待ち受けできません。
※ひかり電話(網直収)ご利用時は回線終端装置(ONU)との接続が完了していることを、ひかり電話(GW配下)ご利用時はホームゲートウェイ、またはオフィスゲートウェイとの接続が完了していることをご確認ください。

■停電中の使用について

IP電話(ひかり電話を含む)やISDN回線は、停電中に使用できません。アナログ電話回線が接続されている場合は、あらかじめ電源が切れた状態で本製品の[TEL](1/2)ポートに接続された電話機から発信して、停電時*でも一般加入電話として使用できることを確認しておいてください。
★停電時は、本製品の[LINE1]ポートと[TEL1]ポート、[LINE2]ポートと[TEL2]ポートが内部で直接接続された状態になります。
※一般加入電話で通話中に停電から復帰したときは、その段階で通話が切断されますのでご注意ください。
※ひかり電話(GW配下)ご利用時については、ご使用になるホームゲートウェイ、またはオフィスゲートウェイの取扱説明書をご覧ください。

■PSTN自動最適化機能について

[LINE](1/2)ポートへアナログ電話回線を接続したあと、本製品の電源を入れるだけで、接続した電話回線にあわせて、自動的に本製品のエコキャンセラーが最適化され、エコやハウリングを低減します。
※手動で最適化する場合は、[LINE](1/2)ポートから回線を取りはずし、30秒以上経過してから再接続してください。
※電源を入れたあと、最適化には約1分かかります。
最適化が完了するまで発信できませんのでご注意ください。

■[TEL]ポートに接続できる機器について

本製品の[TEL](1/2)ポートに接続できる機器は、プッシュボタン付きのアナログ電話機とG3ファクシミリです。
※1つのポートに複数の機器を接続しないでください。
モジュラー2分配用コネクターなどを使用すると、誤動作の原因になります。

使用時のご注意

■取り扱い上のご注意

◎本製品は、高度な信頼性が必要な用途に使用されることを目的とした製品ではありません。
本製品が原因で発生したいかなる損害についても弊社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎本製品が対応しているインターネット・プロトコルは、「IPv4」です。
※「IPv6」には対応していません。

◎法律により、一般加入電話回線(内線通話およびIP電話を除く)を本製品で使用しているときは、次の規制条件が定められています。
本製品の使用方法によっては、この条件に合致したとき、意図しない動作となることがありますが、故障ではありません。

➡相手から応答がない場合、一般加入電話回線を2分以内に強制切断します。

※2分間の無応答切断は、電話回線の極性反転により応答を検出して動作していますので、「0120」などの特殊な番号へ掛けた場合にも働く場合があります。

この場合は、本製品の[TEL](1/2)ポートに接続したアナログ電話機をご使用いただくことで、強制切断を回避できます。

➡話中などの場合、一般加入電話回線での再発信は3分間に2回までとなっています。

※最初の発信から3分が経過するまでは3回目の再発信はできません。

◎パソコンやその他の周辺機器の取り扱い、それぞれに付属する取扱説明書に記載する内容にしたがってください。

◎次に示す内容をよくお読みになってから、本製品の設定ファイルや弊社ホームページ <http://www.icom.co.jp/> より提供されるアップデート用ファームウェアファイルをご使用ください。
本製品以外の機器への書き込み、改変による障害、および書き込みに伴う本製品の故障、誤動作、不具合、破損、データの消失、または停電などの外部要因により通信、通話などの機会を失ったために生じる損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎本製品が原因で発生した債務不履行、または不法行為に基づく損害賠償の責任は、当社に故意、または過失のある場合を除いて、本製品の購入代金と同等金額を上限といたします。

◎本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修理、または瑕疵のない同一製品、もしくは同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責任は一切負いません。

◎本製品の仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。

■情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

本製品を出荷時の状態に戻すときは

本製品に設定されたIPアドレスが不明な場合など、設定画面にアクセスできないときは、底面部の<INIT>ボタン操作で、本製品のすべての設定内容を出荷時の状態に戻せます。

1 本製品からすべてのネットワーク機器を取りはずして、電源を入れます。

※[PWR/MSG]ランプの点灯(緑)を確認してから、手順2の操作を開始してください。

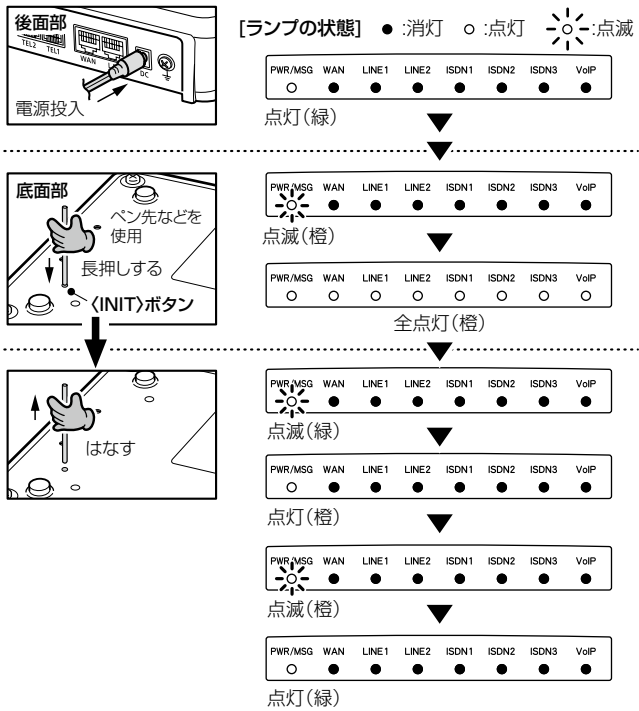
2 すべてのランプが点灯(橙)するまで、<INIT>ボタンを押します。

3 すべてのランプが点灯(橙)したことを確認して、<INIT>ボタンから手をはなします。

※[PWR/MSG]ランプだけが点灯(緑)に切り替わると、初期化完了です。

※初期化すると、ご使用になる端末を内線電話としてご利用いただけなくなりますので、電話回線やPBX設定などを設定しなおしてください。

※設定画面にアクセスできる場合の初期化操作については、弊社ホームページに掲載の設定マニュアル(PDFファイル)をご覧ください。



アフターサービスについて

取扱説明書にしたがって、もう一度、本製品とパソコンの設定などを調べていただき、それでも異常があるときは、次の処置をしてください。

保証期間中は

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証規定にしたがって修理させていただきますので、保証書を添えてご依頼ください。

保証期間後は

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理することにより機能を維持できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●保証書について

保証書は販売店で所定事項(お買い上げ日、販売店名)を記入のうえお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

●弊社製品の技術的なお問い合わせ先について

お買い上げいただきました弊社製品にご不明な点がございましたら、下記のサポートセンターにお問い合わせください。

お問い合わせ先

アイコム株式会社 サポートセンター

0120-156-313 (フリーダイヤル)

◆携帯電話・PHS・公衆電話からのご利用は、

06-6792-4949 (通話料がかかります)

受付 (平日 9:00~17:00)

電子メール: support_center@icom.co.jp

アイコムホームページ: <http://www.icom.co.jp/>

●弊社製品の故障診断、持ち込み修理などの修理受付窓口は、別紙の「サービス受付窓口一覧」、または弊社ホームページ <http://www.icom.co.jp/> をご覧ください。

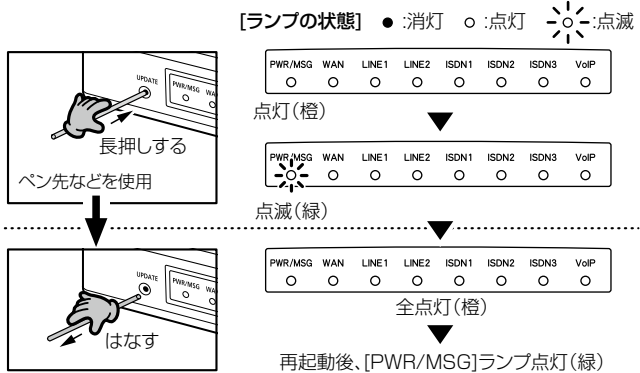
[PWR/MSG]ランプが点灯(橙)したときは

1 [PWR/MSG]ランプが点灯(橙)から点滅(緑)に切り替わるまで、<UPDATE>ボタンを押します。

2 [PWR/MSG]ランプが点滅(緑)したことを確認して、<UPDATE>ボタンから手をはなします。

ファームウェアのダウンロードを開始し、更新後は自動的に再起動します。

※本製品が再起動したあと、ご使用の端末を再起動してください。



※ご使用の環境により、[PWR/MSG]ランプ以外の状態は異なります。(全点灯時を除く)

登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

アイコム株式会社

547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

高品質がテーマです。

A-7019W-1J-① Printed in Japan © 2012~2016 Icom Inc.

三和システムサービス株式会社

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-477 福島ビルヂ

TEL 048-653-2211 FAX 048-653-2217